

第8回技術者倫理シンポジウム  
科学技術と社会の関わり  
～トランスサイエンスと技術者倫理～

平成28年5月17日(火) 13:00~17:00

主催 公益社団法人 日本技術士会

科学技術の進展に伴い、益々人々の生活が便利になると共に、適用・運用などの状況によっては、社会に負の影響を及ぼす可能性を秘めており、「トランスサイエンス」問題と言われる、科学に問うことができるが、科学によって答えることができない領域が注目されております。本シンポジウムでは、トランスサイエンス時代における技術者倫理のあり方について考えます。小出様にはジャーナリストのお立場からの「リスクコミュニケーション」の重要性、村上様には科学技術の成果を人と社会に最も望ましい姿に調整するための科学である「レギュラトリー・サイエンス」の概念とその取組み、杉本様にはトランスサイエンス時代における技術者倫理などを纏めてご講演いただきます。

そしてパネルディスカッションでは、トランスサイエンス時代の技術者倫理についてディスカッションすると共に、会場の皆さまとの質疑や意見交換を行い、気づきや再考する場を提供したいと思います。

○日時 平成28年5月17日(火)13:00~17:00

○場所 学士会館202号室(次ページ参照)

○定員 120名(要申込) ○参加費 2,000円

【プログラム】(会場受付 12:30~)

- ・開会のことば (13:00~13:05) 公益社団法人 日本技術士会副会長 高木 茂知
- ・趣旨等説明 (13:05~13:10) 同 倫理委員会啓発小委員長 阿津沢 潔
- ・講演1「技術者の信頼とコミュニケーション」(13:10~13:55)  
日本科学技術ジャーナリスト会議会長 小出 重幸 氏
- ・講演2「基準値とレギュラトリー・サイエンス」(13:55~14:40)  
福島県立医科大学医学部健康リスクコミュニケーション講座准教授 村上 道夫 氏
- ・講演3「コミュニケーションと積極的倫理」(14:40~15:25)  
NPO 法人科学技術倫理フォーラム代表、T.スギモト技術士事務所 杉本 泰治 氏
- 休憩(15:25~15:40)----
- ・パネルディスカッション(15:40~16:55)  
パネリスト 小出 重幸 氏、村上 道夫 氏、杉本 泰治 氏  
コーディネーター 日本技術士会 倫理委員会委員長 本間 重一
- ・閉会のことば (16:55~17:00) 日本技術士会 倫理委員会副委員長 篠 龍一郎

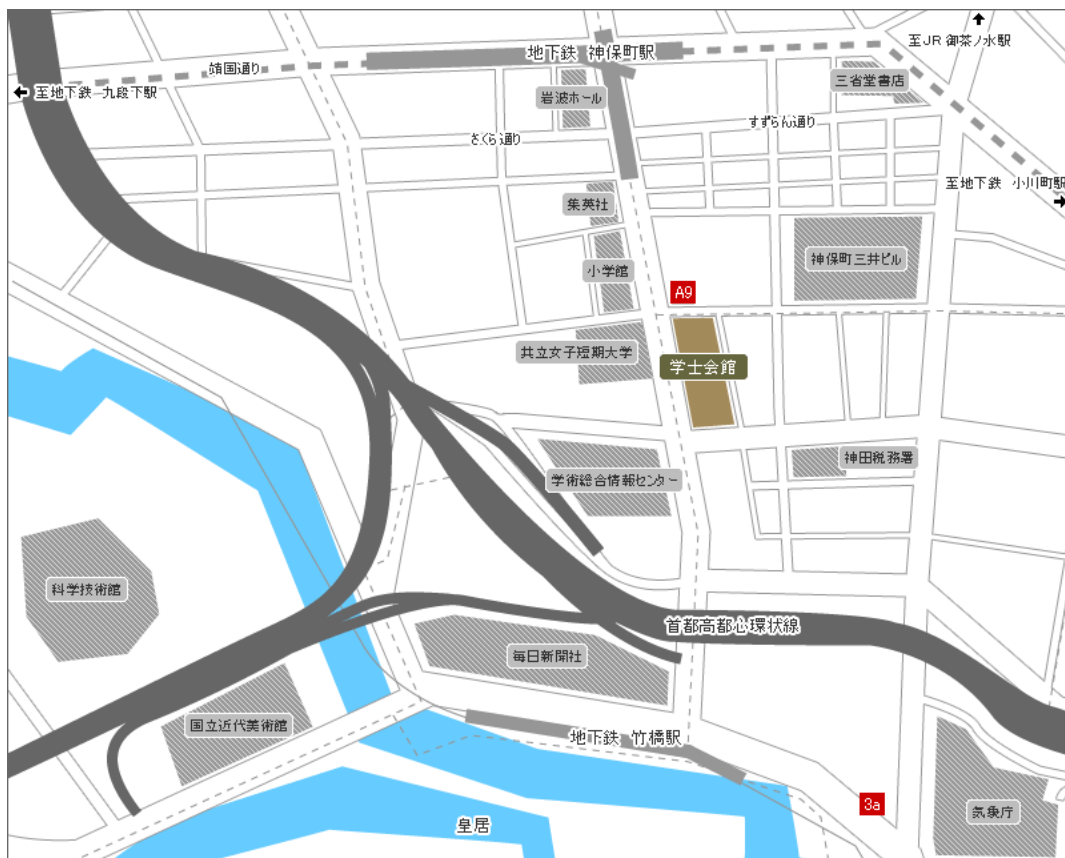
## ◎シンポジウム申込み要領

●定員(120名)になり次第、締め切りますのでお早めにお申し込みください。  
本会HPのCPD 行事予定からお申し込み下さい。

URL: <https://www.engineer.or.jp/ippan/dmsw0211.php>

FAXにてのお申込みも受付けていますので、下記参加申込書にご記入のうえ事務局  
へ送付下さい。(事務局: TEL 03-3459-1331、FAX 03-3459-1338)

## ◎会場のご案内 (「学士会館」千代田区神田錦町 3-28 TEL03-3292-5936)



○地下鉄都営三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線

「神保町」駅下車 A9 出口 1 分

○東京メトロ東西線「竹橋」駅下車 3a 出口から徒歩 5 分

FAX 03-3459-1338 日本技術士会事務局 行き

### 第8回技術者倫理シンポジウム「科学技術と社会の関わり」参加申込書

会社名・団体名	
所在地	〒
参加者氏名	
電話/FAX	
E-mail	